

『創造都市を創造する』

15. 重点研究連携

北区の伝統工芸・文化を考えるシンポジウム

『職人さんと出会えるまち～北区』

【主催】大阪市北区役所

【後援・協力】大阪市立大学大学院・創造都市研究科、(財)大阪都市協会、大阪市立住まいのミュージアム(大阪くらしの今昔館)、大阪市立住まい情報センター、(財)大阪市都市型産業振興センター、大阪都市経済調査会(順不同)

【日時】2005年7月2日(土)午後1時から4時30分まで

【場所】北区民センター2階ホール

【趣旨(北区広報より)】大阪市北区は一大交通ターミナル梅田やオフィス街中之島など都会のイメージが強いまちですが、大阪三郷の一つ「天満組」の歴史も有する都心居住の地でもあります。そこには古くから庶民の暮らしを支えてきた身近な伝統工芸・文化とその担い手である職人さんたちが活躍されています。21世紀の今もその流れを受け継ぐ職人さんたちが活躍されています。職人さんたちにスポットを当てながら、未来のクリエイター・起業家にもつながる技と心意気、流行や大量生産などとは一線を画した個人の個性を育み伝えるモノとの付き合い方などに気づく機会を持つとともに、心豊かな都心暮らしが楽しめる創造都市北区そして大阪について考えます。

【内容】

【基調講演】「創造都市をつくる職人・ものづくり伝統、伝承」

佐々木雅幸氏(大阪市立大学大学院創造都市研究科教授)

【事例紹介】「天満切子」

宇良武一氏(切子攻防RAU主宰)ほか、北区で活躍される職人さん

【パネルディスカッション】「これからの都心暮らしを豊かに彩る職人・職人技」

【コーディネーター】

佐々木雅幸氏(大阪市立大学大学院創造都市研究科教授)

【パネリスト】

河合清司氏(提灯舗かわい代表)

橋爪伸也氏(大阪市立大学大学院文学研究科アジア都市文化学専攻助教授)

弘本由香里氏(大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所客員研究員、大阪市立住まい情報センター総括企画員) 他